

PRTR・MSDS 対象物質ハザードデータ

種別	政令番号	CAS 番号
一種	87	—
物質名	クロム及び三価クロム化合物	
別名		

主な物質

CAS 番号	物質名	化学式
7440-47-3	クロム	Cr
13548-38-4	硝酸クロム	Cr(NO ₃) ₃
—	クロム及び三価クロム化合物	
—	総クロム	

有害性クラス・暴露情報

発がん性	変異原性	経口慢性毒性	吸入慢性毒性	作業環境	生殖毒性	感作性	生態毒性	オゾン層破壊	製造・輸入量区分	環境検出
	1	3				1	1		1	

1. 発がん性データ

選定基準を満たすデータなし

2. 変異原性データ

比活性値(rev/mg)	D ₂₀ 値(mg/mL)	出典	<i>in vivo</i>	<i>in vitro</i>	試験法	細胞種・動物種	代謝活性	結果	コメント	出典	変異原性クラス	備考
			○		染色体異常試験	ラットの末梢血リンパ球		陽性		IARC (1999)	1	<i>in vivo</i> 試験で陽性 CAS 7440-47-3

3. 経口慢性毒性データ

動物種	投与期間	毒性値	コメント	出典	経口毒性クラス	経口慢性毒性クラス	備考
農薬 ADI(mg/kg/d)	設定機関	ADI クラス	水質基準値(mg/L)	設定機関	水質クラス	3	総クロム
			0.05	WHO	3		

4. 吸入慢性毒性データ

選定基準を満たすデータなし

5. 作業環境データ

選定基準を満たすデータなし

6. 生殖毒性データ

選定基準を満たすデータなし

7. 感作性データ

日本産業衛生学会 (気道感作性分類)	ACGIH	EU リスク警句	感作性クラス	備考
2			1	日本産業衛生学会気道感作性物質、クロムおよびクロム化合物 (Cr として)、当該物質自体ないしその化合物を示すが、感作性に関与するすべての物質が同定されているわけではない。 PATTY (1999)に「クロムめっき後、作業員の喘息」、「硫酸クロム暴露後の急性喘息」の記述がある。 クロム及び三価クロム化合物

8. 生態毒性データ

生物種	生物名	暴露時間	毒性値	出典	EU リスク警句	加水分解半減期 (カッコ書きは光分解)		生態毒性クラス	備考
魚類	ニジマス	72 日間	NOEC 0.048 mg/L	ECETOC (2003)				1	CAS 135 48-3 8-4
水溶解度 (mg/L)	実測値 /推定値	出典	ヘンリー定数 (Pa・m ³ /mole)	実測値 /推定値	出典	比重	出典		
very soluble		CRC (2003)							

9. オゾン層破壊係数
該当せず